



とうぎん

有田町立有田小学校 校長 山口 英一



2月上旬の寒波から一転、この3連休は寒さが和らぎ、春の気配が感じられました。久しぶりの学校だよりの発行です。前号以降も、学校ではさまざまな活動が行われましたので紹介します。

まずは、2月3日の全校朝会です。そこで次のような話をしました(要約しています)。

今日は節分です。節分は「季節を分ける」という意味があり、冬と春の変わり目に悪いものを追い出して、新しい季節を元気に迎える行事です。豆まきは「鬼を追い出すため」に行います。みなさんの心の中にも、「やりたくない勉強」や「苦手なことへの不安」といった小さな鬼がいませんか。豆をまくときは、自分の心の鬼もいっしょに追い出すつもりでやってみましょう。

また、2月6日から冬季オリンピック(ミラノ・コルティナ2026)が始まります。九州出身のスノーボード選手・鬼塚雅選手は、雪の少ない環境でも努力を重ね、世界選手権で優勝した経験があります。今回のオリンピックには出場できませんでしたが、すぐに次の大会を目指して練習を始めているそうです。選手たちは、失敗してもあきらめず「次こそ!」と挑戦し続けています。

みなさんも、節分で心の鬼を追い出し、挑戦する気持ちを大切に、元気に過ごしましょう。

テレビなどでオリンピックを見る機会があったかと思います。世界中の選手たちが自分の技術を磨き、一生懸命に競技に取り組む姿は、とても感動的でした。小さな努力の積み重ねが大きな力につながることを、改めて実感しました。

風と仲よし … 凧あげ(1年生)

生活科の学習で、1年生が凧あげに挑戦しました。はじめは凧を高く上げようと、一生懸命に校庭を走り回る姿が多く見られました。しかし、何度も試すうちに、ただ走るだけでなく、風の向きを感じながら糸を少しずつ伸ばしたり、タイミングよく引いたりすることが大切だと気付いていきました。次第に凧は空高く上がり、子どもたちの表情も笑顔に。工夫と挑戦を重ねながら、風と仲よくなることができた体験でした。



ほっと一息 ~ お茶教室(5年生)

講師の先生をお招きし、5年生がお茶教室を体験しました。まず、日本のお茶の歴史や効能について学びました。佐賀県では「うれしの茶(嬉野茶)」が有名ですが、実は最初は吉野ヶ里町で種がまかれたことなどを学び、子どもたちは話に熱心に耳を傾けていました。また、お茶に含まれる成分が、虫歯予防やリラックス効果などの効能をもつことも教えていただきました。

後半は、実際に急須を使っておいしいお茶の淹れ方に挑戦しました。お湯の温度や湯量、茶葉の量、待ち時間や注ぎ方に気を付けながら丁寧に淹れると、香り豊かなお茶が出来上がりました。「おいしい」と笑顔で話す姿が印象的でした。

子どもたちは、ご家庭でお茶を淹れてくれたでしょうか…。



入学に向けて ー入学説明会&新入学体験ー

5日(木)に、来年度の新入学児童の体験入学と保護者の方への説明会を行いました。4月から有田小学校に入学する新1年生は現在8名の予定で、現1年生と交流を行いました。また、保護者の方へは、入学に関する説明を行いました。初めてお子さんを小学校に入学させる保護者の方におかれましては、不安や心配もあるかと思えます。気になることは、遠慮なく小学校へお尋ねください。

職員・児童一同、ピカピカの1年生が入学することを心待ちにしています。

笑顔あふれる今年度最後の誕生給食(2・3月生まれ)

19日(木)、今年度最後の誕生給食を行いました。今回は、パーティションで区切った、いつもと違う座席配置にし、インフルエンザの感染対策を行いながらの実施となりましたが、子どもたちは友達と楽しく話をしながらおいしくいただくことができました。給食後には、恒例のビンゴゲームやじゃんけん大会も行い、会場は笑顔と歓声に包まれました。

心に残るひとときとなったのも、1年間にわたり準備や運営にご尽力くださった母親委員の皆さんのおかげです。温かいご支援に心より感謝申し上げます。



ナイスショット! グラウンドゴルフ体験(6年生)

19日(木)、6年生が、地域のふれあい隊の皆さんにグラウンドゴルフを教えていただき、実際に競技を体験しました。これまで旧校舎跡地で地域の方々を楽しまれている様子を見てはいたものの、自分でプレーするのは初めてという子が多く、なかなかボールが入らず苦戦する場面もありました。しかし、ボールがカップに入った瞬間には大きな声で喜んでいました。ホールインワンを達成した子もいて、ふれあい隊の方も驚かされていました。教えてくださったふれあい隊の皆さんの丁寧なご指導と温かいサポートに、子どもたちは感謝の気持ちをもちながら楽しむことができました。

いつも子どもたちの安全を見守ってくださっているふれあい隊の皆さんとのつながりを、改めて感じる貴重な時間となりました。



お話の世界へ ～ みんなで「うんとこしょ!」

毎月2回、読み聞かせをしてくださっている「ちゅうリップ」さん。今年度最後ということで、『おおきなかぶ』の読み聞かせ劇を計画・実施してくださいました。おなじみのお話を語りだけでなく、動きや掛け声を交えた楽しい演出にしてくださり、子どもたちはお話の世界にぐっと引き込まれていました。「うんとこしょ、どっこいしょ。」とみんなで声を合わせる場面では、会場が一体となって盛り上がりました。笑顔と元気な声があふれるひとときとなりました。

「ちゅうリップ」の皆さん、心温まる時間をありがとうございました。来年度もよろしく願いいたします。

